

スプレー缶の取扱いに注意！！

冷却スプレー、ヘアスプレー、制汗スプレー、殺虫剤等のエアゾール缶は、缶の中にLPGなどのガスとともに薬剤を詰め込み、ガスの圧力を利用して薬剤を噴射する構造になっています。このLPGは可燃性で非常に燃えやすい性質があるため、スプレー缶は、用途に関係なく燃えやすくなっています。

- ◎ スプレー缶に表示されている注意事項を守って使用してください。

主な注意事項

- ・炎や火気の近くで使用しない。
- ・火気を使用している室内で大量に使用しない。
- ・高温になると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気の近くなど、温度が40度以上となる所には置かない。
- ・使い切ってから捨てる。



- ◎ スプレー缶による火災を防ぐために

- ・スプレー缶を廃棄する場合は、必ず中身を使い切り、彦根市が指定するごみの分別区分に従って捨てましょう。
- ・使い切らずに捨てる場合は、火気のない通気性の良い屋外で残存ガスがなくなるまで噴射して廃棄しましょう。
- ・スプレー缶は、厨房、暖房器具等の付近では引火の恐れがあるため使用しないようにしましょう。
- ・スプレー缶は、本来の用途以外に使用しないようにしましょう。